

1・2 部	2 年次	後 期	機械製図①	履修形態	3 修制選択 機械工学系
				履修単位	2
科目の目標				教科書	7実教工業702：機械製図
工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、機械の製図に必要な資質・能力を育成することを目指す。				副教材等	基礎製図検定問題集
				履修条件	特になし

授業計画(学習内容、単元の目標・ねらい)

期	月	学習内容(単元)	単元の目標・ねらい	
前①	4 ・ 5		知識・技能	
			思考・判断・表現	
			主体的に学習に取り組む態度	
前②	6 ・ 7		知識・技能	
			思考・判断・表現	
			主体的に学習に取り組む態度	
後①	9 ・ 10 ・ 11	支持台の製図 ねじの説明 ねじの製図	知識・技能	基礎的・基本的な製図を制作するのに必要な知識と規格を知る。ねじの選定順序・方法を理解すると共に、ねじの製図法を身につける。
			思考・判断・表現	図面の制作過程で生じる問題を的確に把握し、その都度解決していくことができる。
			主体的に学習に取り組む態度	JIS規格に基づいて、ねじの設計において活用・応用に向けて、意欲的に取り組もうとする。
後②	12 ・ 1 ・ 2	ボルト・ナットの説明 ボルト・ナットの製図 直線と円弧、円弧と円弧のつなぎ方 スパナの製図	知識・技能	ボルト・ナットの選定順序・方法を理解すると共に、その製図方法を身につける。円弧のえがきかたを理解し、スパナの製図ができる。
			思考・判断・表現	ボルト・ナットに関する知識をもとに、適切なものを選定できる。円弧のえがきかたを理解し、任意のサイズのスパナの製図ができる。
			主体的に学習に取り組む態度	JIS規格に基づいて、ボルトやスパナの設計において活用・応用に向けて、意欲的に取り組もうとする。

評価規準(「おおむね満足できる(B)」と判断できる状況)

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の ポイント	前①			
	前②			
	後①	機械製図に関する基礎的・基本的な知識を有し、課題の製図を仕上げることができる。	作図に関する基礎的・基本的な知識や技能を、課題制作において活用できる。	機械や部品の製作に必要な図面を作成することに興味・関心を持って取り組む。
	後②	ボルトとナット、円弧の製図に必要な作図法を身につけている。	機械やその部品の製図制作過程における諸問題を的確に把握し、解決していく。	機械や部品の製作に必要な図面を作成することに興味・関心を持って取り組む。
評価の 場面	定期考査 授業中の発言や発表内容 課題のできばえ	定期考査 授業中の発言や発表内容 課題のできばえ	授業中の発言 授業態度や取り組む姿勢	